



## 大掃除前に整理整頓術を学ぶ

子育て応援プロジェクト「お片づけカフェ」・12/20 No.5

〇和老人福祉センターで「お片づけカフェ」が開催され、58人が参加しました。

これは、〇和自治振興区と〇和子育て支援センターが連携して子育て世代の悩みを考え、交流スペースを提供して実施する子育て応援プロジェクトの一環で、今回は、整理収納アドバイザー国広陽子さん（広島市）から、年末の大掃除に役立つ整理整頓術を学びました。

講演後は、講師と参加者でお茶を飲みながら「家族の持ち物をどう片づけたらいいか」「先生の話聞いてやる気が出たので、見て見ぬふりをしてきたスペースの片づけに挑戦したい」など、賑やかに交流しました。



▲国広さんのアドバイスに耳を傾ける参加者の皆さん

## 比和の魅力をデジカメ写真で

比和町でのデジタル写真コンテスト受賞者発表 No.7

比和地域の魅力を再発見するため、比和自治会主催による「第4回ふるさと比和デジカメフォトコンテスト」が12月に行われ、1月17日に成績が発表されました。

このコンテストでは、「ふるさと比和」をテーマに、比和町内の里山の自然、伝統文化などをデジタルカメラで撮影した写真を募集。同自治会員17人から、比和の魅力を肌で感じている方ならではの写真28点が寄せられました。惜しくも入賞を逃した方は「また来年も応募して受賞を目指したい」と話していました。

優秀作品9点を含めた全応募作品は、比和自治振興センターで2月末まで展示されています。



▲全28作品を展示

## 地域振興・活性化に顕著な功績

庄原子どもミュージカル実行委員会が県表彰・12/7 No.4

「庄原子どもミュージカル実行委員会」が、「広島県いきいき地域づくり賞」を受賞しました。

これは、地域の知名度向上に貢献し、学校や家庭とは異なる環境の中で、子どもたちの幅広い社会性を育成してきたことが高く評価されたものです。

12月7日、県庁で行われた表彰式に児玉節委員長が出席し、湯崎英彦知事から表彰状を手渡されました。児玉委員長は「実行委員会結成当時には、この活動が16年間も続くとは思っていませんでした。地道な活動が評価され、大変光栄に思う。今後も活動を通じて、庄原の知名度向上、子どもたちの育成に貢献したい」と受賞を喜びました。



▲湯崎知事・他の受賞者と一緒に（児玉委員長は上段左から2番目）

## 地域伝統の和紙づくりに挑戦

総領中3年生が自前の卒業証書・12/14 No.6

総領中学校の3年生18人が12月14日、総領高齢者能力活用センターで、紙すきを行いました。

和紙が完成するまでには、全部で15の工程を経る必要があります。生徒は6月から和紙の原料となるミツマタの自生地周辺の草刈りを行ったり、ミツマタの採取や皮はぎなどの作業を行ったりしてきました。

紙をすくという初めての体験に生徒たちは戸惑っていましたが、総領町紙すき研究会の秋山和子さん、大下芳枝さんの2人から指導を受け、和紙を完成させました。

手作り和紙は生徒の卒業証書に使用され、3月10日の卒業式で手渡されます。



▲紙すきの指導を受ける生徒

## 高野で雪合戦ガチンコ対決

CCDレディースとカーブ選手が雪合戦・12/2 No.1

和南原コミュニティセンターで、昨年の日本雪合戦選手権大会レディースの部で日本一に輝いた市内の雪合戦チーム「CCDレディース」と広島東洋カーブの野間峻祥選手・戸田隆矢投手率いる「カーブ連合チーム」がスポーツ雪合戦で対戦しました。

雪合戦初挑戦の野間選手・戸田投手でしたが、抜群の運動センスを発揮。さすがプロという正確なコントロールと速球にCCDレディースは苦戦し、第1セットは辛うじて引き分けましたが、第2・第3セットは日本チャンピオンの意地を見せ勝利しました。

CCDレディースキャプテンの板倉朋子さんは「投げた球を素早くよけられ、プロ野球選手の動体視力に驚いた。チームにとって良い刺激となったので、今年の大会に向け練習を重ねて戦力を高めたい」と話していました。



▲野間選手(左上)・戸田投手(左下)と対戦するCCDレディース

## 軽快なリズムにくぎ付け

庄原市三楽荘でクリスマスコンサート・12/23 No.3

庄原市三楽荘でクリスマスコンサートが開催され、約80人が休日のひと時を楽しみました。

今回は、広島ジュニアマリンバアンサンブル（広島市）が、クリスマスにちなんだ曲を中心に約1時間半演奏を披露しました。

風情ある中庭を借景に、大型マリンバの大迫力の音と、小中学生4人が奏でる一糸乱れぬ軽快なリズムに、来場者は引き込まれていました。

最前列で聴いていた人は「子どもたちの演奏にすっかり見入ってしまった。あっという間に時間が過ぎた。ぜひまた演奏を聴きたい」と余韻に浸っていました。



▲マリンバの演奏に引き込まれる来場者

## 芸備線PRムービー完成!

開通80周年を記念し撮影したPR動画を公開 No.2

12月20日、JR芸備線の平子駅～備後西城駅間の開通80周年を記念したイベントが地域の有志によって開催され、イベントの中で「芸備線&西城PRムービー」の撮影が行われました。そしてこの度、撮影された動画の編集が完了し、一般に公開されました。

公開されたPRムービーは、5分間の本編と、本編とメイキングを合わせた15分間の2パターンで、西城自治振興区のホームページから見る事ができます。企画した西城自治振興区の今村舞由美さんは「このPRムービーを通じて、西城の人たちの温かさや、芸備線の魅力が多くの方々に伝わってほしい」と話していました。



▲車窓から備後落合駅のホームを撮影した映像